

# ふれあい相談

回答者

喜多方市教育問題対策協議会委員長  
水戸 昇

3月の県立高校入試Ⅱ期選抜を受験する娘は内気で神経質です。何事も消極的で、入試の緊張で今から不安の毎日です。「不合格だったらどうしよう」などとマイナス面の話ばかりです。共働きのため子どもの気持ちを十分理解できているか、反省する毎日です。（大沼郡・母親）

## 高校入試を前に不安がる娘

水戸

昇

喜多方市教育問題対策協議会委員長

初めての入試に挑戦する娘さんに對し、結果はどうであります。受験目的、将来の希望、書で基本事項を徹底して覚えて、時間があれば問題集に取り組む②基本事項は読み、書き、声を出して確認する③疑問点は必ず自分でやれるところまで取り組み、友人や教師に質問する——という準備を進めます。直接では、さわやかな笑顔で語尾をはつきりと、面接者の目を見て話すことが大切です。受験目的、将来の希望、書で基本事項を徹底して覚えて練習することを勧めます。

親の役割は①親切にして、体調をベストにする②朝型の生活に切り替える③親、友人、教師のことを気にさせないなどです。もし不合格になつてもⅢ期選抜のチャンスがあること、学ぶ意欲があれば定期制、通信制の高校もあることを教えてください。信頼と支援、希望を持って挑戦させてください。